

広報

九重

No.689
2013 10

<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>

魅惑の薄紫 イヌサフラン（千町無田）

特別会計の決算状況

特別会計は、7つの事業会計があり、いずれも黒字決算であり、おおむね良好な運営が行われています。



特別会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	15億7,081万円	15億4,674万円	2,407万円
水道	1億6,147万円	1億4,715万円	1,432万円
同和住宅資金貸付事業	47万円	40万円	7万円
飯田高原診療所	7,640万円	7,470万円	170万円
介護保険	13億4,342万円	13億1,514万円	2,828万円
介護サービス事業	2,507万円	2,332万円	175万円
後期高齢者医療	1億3,186万円	1億3,166万円	20万円

平成24年度の主な事業と決算額

総務費	バス路線運行費補助事業 4,179万円	総務費	民間賃貸住宅家賃補助事業 567万円	総務費	地区協議会支援事業 231万円
	商業施設、公共施設及び医療機関が点在している本町において、高齢者を中心とした交通弱者にとっては路線バスが生活するうえで必要不可欠なものとなっています。そこで、地元路線バスへの支援を行うことにより、交通弱者への交通機関のサポートを行いました。		町内者はもちろんのこと、町外からの本町への移住者の増加及び定住人口の増加を図るため、町内民間賃貸住宅の入居者に対し月額家賃の助成を行いました。平成24年度は、単身世帯14戸、同居世帯64戸に助成を行いました。		各地区の地域づくりを推進し、住民の活性化を図ることを目的として各協議会の支援を行いました。各地区の事情にあわせた特色ある活動が行われています。
民生費	児童医療費助成事業 439万円	農林水産業費	全国和牛能力共進会 九重町推進協議会補助事業 189万円	農林水産業費	原木椎茸種駒助成事業 1,437万円
	小学校入学から中学校卒業までの児童の入院・通院に対する医療費の助成を行いました。平成24年7月からは制度の拡充を図り、通院についてもその一部を助成することになりました。平成24年度は、1,302件の助成を行いました。		第10回全国和牛能力共進会が長崎県佐世保市で開催され、九重町から大分県代表として5頭出品されたことから、その経費の一部助成を行いました。結果、全国に豊後玖珠牛の名声を広めることができ、以後の子牛価格が高水準で推移しています。		椎茸生産者の種駒購入に対して、種駒1個について1円の補助（ただし1万個以上）を行い、椎茸生産の安定拡大を図りました。
商工費	九重町商工会商品券発行補助事業 499万円	土木費	豊後中村住宅建設事業 5,250万円	消防費	災害時非常用備蓄品整備事業 1,877万円
	地元の経済効果を高め町の商工振興を図るため、商工会が実施する商品券のプレミアム分（10％）の補助を行い、地元消費の促進を図りました。		定住促進を図るため、昨年度に引き続き、2棟4戸の建設を行いました。今後も住環境の整備をはじめ、定住促進に向けた各種の取組みを行います。		災害時における地域住民の安全を図るため、備蓄倉庫6個、発電機7台、投光器7台などの備蓄備品及び簡易トイレ70基、毛布250枚など消耗品の整備を行い、災害時の避難体制の整備を行いました。
教育費	スクールバス購入事業 5,422万円	教育費	統合中学校建設事業 10億3,934万円	教育費	恵良北代埋蔵文化財発掘調査事業 856万円
	このえ緑陽中学校の開校に伴い、スクールバス運行計画に基づき29人乗り7台及び14人乗り2台を新たに購入しました。また、これに既存の地域研修バス1台を加え、計10台で地元バス会社に運行を委託し、生徒の送迎及び部活動の移送を行っています。		平成21年6月に公表した「学校再編整備計画」に基づき、統合中学校の建設を行い、校舎はもとより、部室等周辺施設及び備品を含めた総合的な整備を行い、平成25年4月の開校を迎えています。		町の住宅造成予定地の埋蔵文化財の発掘調査を行い、出土品の保護と出土品の学術的な研究を行いました。結果、縄文時代、奈良時代及び鎌倉時代のものと思われる土器・石器等を発掘することができました。

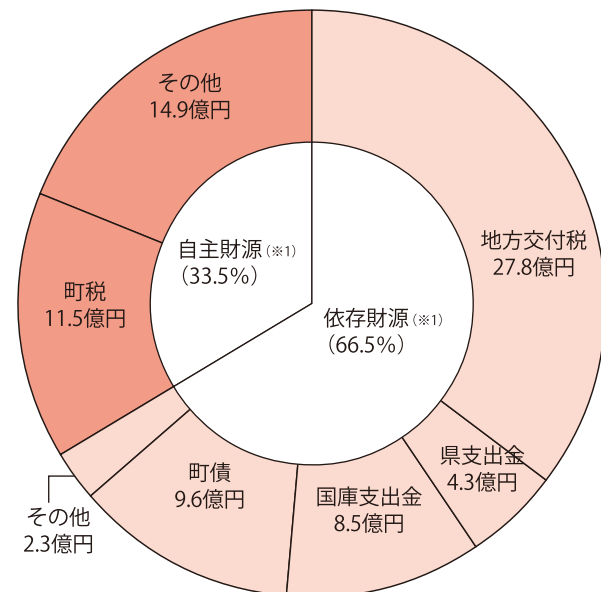
平成24年度 決算報告

決算とは、皆さんに納めていただいた税金や国・県などから町に入ったお金がいくらで、どのように使われたかをまとめた町の家計簿であり、実績報告です。

九重町の会計は、その性格により一般会計と特別会計の2つに分けられます。「一般会計」は、基本的行政サービスに使われるもので、町のお金の流れの中心となるものです。「特別会計」は、特定の収入がある事業を行う場合に、一般会計と分けて経理をされるもので国民健康保険事業などがこれにあたります。

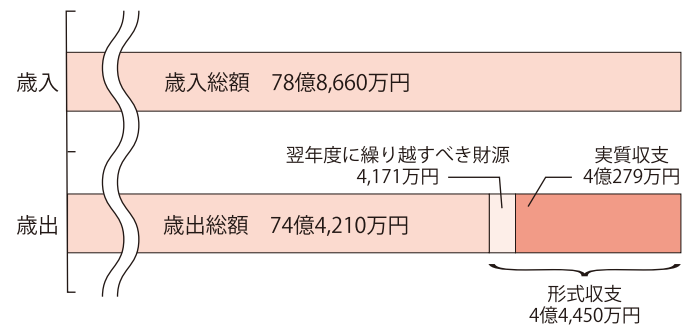
一般会計の決算状況

■歳入総額 78億8,660万円

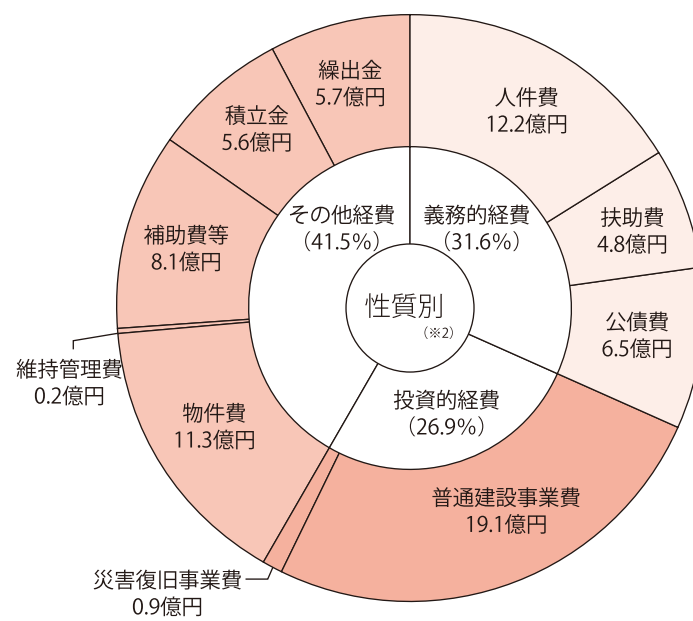


(※1) 依存財源・・・国や県の意思によって定められた額を交付される財源のことで、国・県支出金や地方債など
自主財源・・・町が自主的に収入することができる財源のことで、町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など

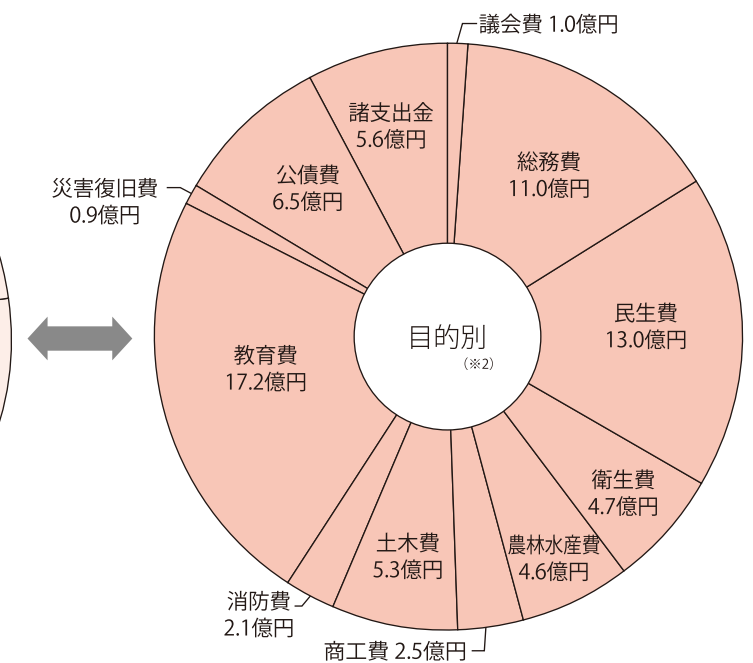
一般会計は、歳入総額が78億8,660万円、歳出総額が74億4,210万円で、歳入歳出差引額は、4億4,450万円となっており、翌年度に繰り越すべきものを差し引くと、4億279万円の黒字決算となります。
歳出については、性質別と目的別に、2つのグラフで表しています。



■歳出総額 74億4,210万円

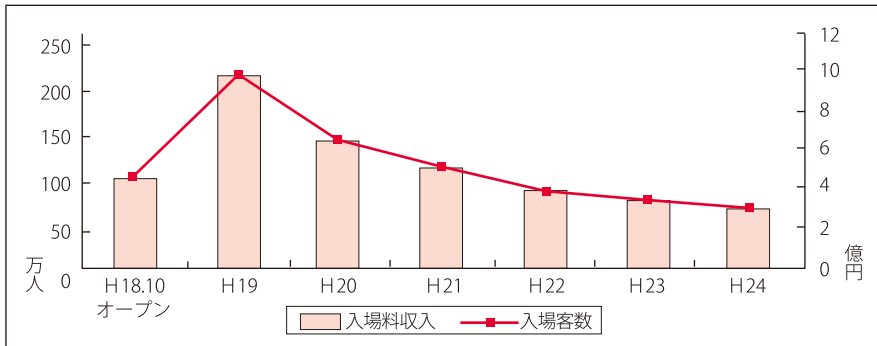


(※2) 性質別・・・「どんな経費（人件費、建設費、借金返済など）にお金を使ったか？」をまとめたもの
目的別・・・「どんな目的（福祉、教育、農業、観光）にお金を使ったか？」をまとめたもの



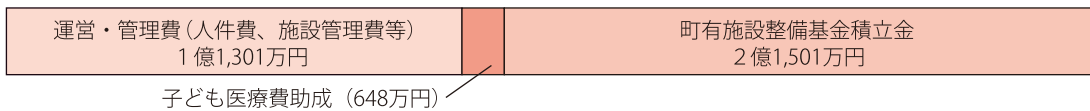
吊橋の運営状況は？

平成18年10月に竣工した九重“夢”大吊橋も今年で6年が経ちます。今年7月には、入場者数が777万人を超えるなど、地元経済への波及効果も見られます。入場者の来場による使用料は、どのように使われているのでしょうか？



九重“夢”大吊橋は、当初、年間入場者数30万人を想定して建設を行いました。予想を上回る入場者及びその料金収入があったことから、建設費用の一部を繰上償還したほか、収入の一部を減債基金への積立を行っており、公債費返済の財源としています。また、平成19年10月から、入場料収入の一部を活用して、子ども医療費の助成を行っています。

平成24年度 入場料等収入（3億3450万円）の使途



九重町の財政は健全？

経常収支比率 86.8 (県平均 91.1)

経常収支比率とは、自治体が自由に使えるお金のうち、人件費や生活保護費、借金返済に充てる公債費など、避けられない必要な経費が占める割合を示す数値です。値が低いほど、独自の政策のために使えるお金が多いことを示します。

九重町は、86.8（前年度比 +2.5）と若干悪化しましたが、県下では2番目に低い結果になりました。

実質公債費比率 6.0 (県平均 9.0)

実質公債費比率は、自治体の実質的な借金が財政規模に占める割合のことです。数値が高いほど返済の負担が重いことを示し、独自の政策のために自由に使えるお金が少ないことを表します。

九重町は、6.0（前年度 +0.3）と若干悪化しましたが、県下では2番目に低い結果になりました。

その他の財政指標

昨年度に引き続き、健全化判断比率・資金不足比率ともに、早期健全化基準・経営健全化基準を下回りました。

項目	指標の意味	九重町数値	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率	普通会計における財政運営の深刻を示す指標	(△9.83)	15.00	20.00
連結実質赤字比率	地方公共団体としての財政運営の深刻度を示す指標	(△11.50)	20.00	30.00
実質公債費比率	地方公共団体の資金繰りの危険度を示す指標	6.0	25.0	35.00
将来負担比率	地方公共団体の将来の財政を圧迫する可能性を示す指標	(△120.8)	350.00	
資金不足比率(公営企業会計ごと)	公営企業ごとの経営状況の深刻度を示す指標	(△15.39)	200.00	

※() 内数値は、マイナスを表します。

歳入については、安定的な収入となる一般財源の確保が必要とされるところではありますが、依然として依存財源に頼るところが大きい財政構造であることを踏まえ、町税などの徴収率の向上、受益者負担の適正化を一層図ることが重要です。

また、歳出については、九重町自律推進計画に基づく取り組みを計画的に進めながら、経常事務事業の見直しと効率化、義務的経費をはじめとした経常経費の一層の削減、優先度に基づく投資事業の実施に努める必要があります。

今後も、より一層の財政の健全化を図りながら、九重町自律推進計画で示した町政の振興・発展と安全・安心な町民生活の維持・向上のために必要な施策・各種事業について、着実に取り組んでいきます。

財政状況

九重町では、毎年財政状況についてお知らせしていますが「用語が分かり難い」、「規模が大きくて実感が沸かない」などというご意見を頂きましたので、より分かりやすく、身近に感じてもらうため平成24年度の一般会計決算（2ページに掲載）を一般家庭に置き換えてみました。

九重町の総収入 78.9億円	
町税や譲与税など	11.5億円
使用料や諸収入など	9.6億円
地方交付税	27.8億円
国・県支出金	12.8億円
地方債	9.6億円
繰入金	7.6億円



九重町の総支出 74.4億円	
人件費・物件費・補助費	31.6億円
扶助費	4.8億円
公債費	6.5億円
投資的経費	20.0億円
繰出金	5.7億円
積立金など	5.8億円

※3 当該資料作成にあたり、厚生労働省作成の平成24年度国民生活基礎調査「全世帯の1世帯当たりの平均所得金額548万円」を参考として作成しています。

九重太郎さん家の総収入 548万円 (※3)		
給料や配偶者のパート収入 農業収入など	339万円	61.9%
実家からの援助金	89万円	16.2%
銀行等からの借金	67万円	12.2%
預金の取り崩し	53万円	9.7%



九重太郎さん家の総支出 517万円		
生活費や教育費、税金など	219万円	42.4%
医療費	34万円	6.6%
ローンの返済金	45万円	8.7%
車の購入や家の増改築	140万円	27.1%
子どもへの仕送り金	40万円	7.7%
預金や予備的なもの	39万円	7.5%

基金・町債の状況

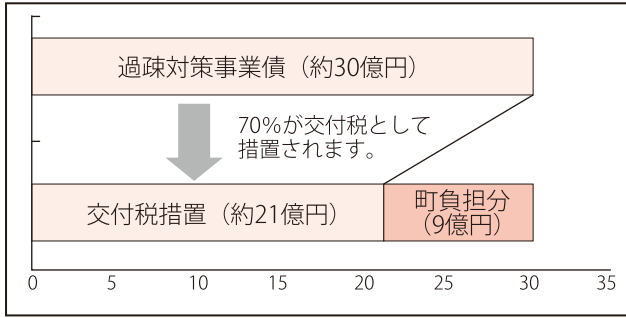
基金とは、家計でいえば貯金にあたるものです。それぞれの目的のために積み立てるものです。町債とは、家計でいえば借金にあたります。道路や水道、学校などの設備には、多額の費用がかかり、整備する年の住民の皆さんに大きな負担となります。このため計画的にお金を借り、「分割払い」することで、将来にわたって施設を使う住民の皆さんにも公平に負担してもらうのが大きな理由です。

町民1人あたり (※) ・全会計で考えると・・・。

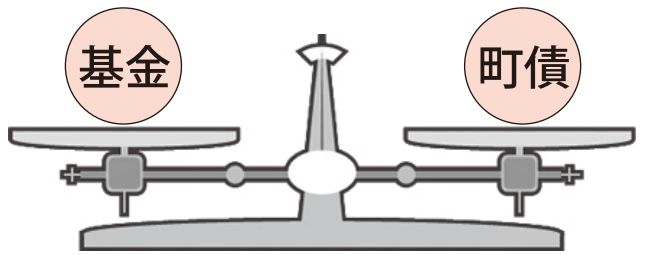
◆貯金残高 (基金残高)
約 654,000円 (68億4,354万円)

◆ローン残高 (地方債残高)
約 666,500円 (69億7,229万円)

(※) 住民基本台帳月報 (平成25年3月末現在) 10,461人にて試算。



(単位：億円)



ポイント

どうして、基金(貯金)があるのに町債(借金)があるの？

貯金があるのに、どうして借金をするのか？疑問をもたれている方もいるかと思います。理由は、2つあります。

1つは、計画的にお金を借り「分割払い」することで、将来にわたって施設を使う町民にも公平に負担してもらうため。そして、もう1つがこの借金の一部が「地方交付税」として措置されます。つまり、借金により返済した額の一部又は全部が再び、歳入(収入)として私たちの元へ戻ってくるのです。(左図参照)

●入居者の資格（次の各号の条件をすべて満たす者）

- （１）町内に定住を希望し、かつ、居住するための住宅を必要としている者であること。
- （２）現に同居し、又は同居しようとする親族があること。
- （３）子育て世帯（※１）又は新婚世帯（※２）であること。
- （４）その者の収入が九重町町営住宅の設置及び管理に関する条例（平成９年九重町条例第28号）第19条第１項第２号ウに規定する金額（158,000円）を超える者であること。
- （５）町税等を滞納していないこと。
- （６）入居後、２週間以内に当該定住促進住宅に入居する者の住民票を置くことができること。
- （７）その者又は現に同居し、若しくは同居しようとする親族が次に掲げるものでないこと。

ア 暴力団

イ 暴力団員

ウ ア及びイに掲げる暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者

※１子育て世帯…入居予定日に中学生以下の子がいる世帯で、かつ、入居者（入居申し込みをしようとする者を含む。）及び同居者の合計人数が３名以上の世帯をいう。

※２新婚世帯…入居者（入居申し込みをしようとする者を含む。）及び配偶者の合計年齢が入居日予定日に70歳以下の世帯で、かつ、婚姻届を提出した日から３年を経過していない世帯をいう。

●入居予定日及び入居期間

入居予定日 平成26年４月１日

入居期間 今回募集する定住促進北代住宅は、民間事業者が建設した住宅を町が借り上げるものであり、入居期間は借上げ期間の終了する平成46年３月31日までとなります。

●住宅使用料、減額規定、駐車場使用料及び敷金

◎基本住宅使用料 55,000円／月 ◎駐車場使用料 2,000円／月（２台まで駐車できます。）

※減額規定

●基本減額（次のいずれかの条件を満たす世帯）5,000円／月減額

①入居時点において新婚世帯で、かつ、入居日から５年を超えていない世帯

②入居時点において子育て世帯又は新婚世帯で、かつ、同居の子が高等学校を卒業するまでの世帯

●特別減額

上記②の条件を満たしている場合、一世帯15,000円／月を上限として、高等学校を卒業するまでの同居の子２人目から１人につき5,000円／月減額

◎敷金（基本住宅使用料の３月分）165,000円（入居手続の際納入が必要です。）

●共益費（現在調整中です。金額が決まり次第ホームページにてお知らせします。）

※共益費は事業者（㈱八鹿酒造）との契約となります。

※ケーブルテレビの使用料については共益費に含まれます。

●入居申込方法及び問い合わせ先

募集期間：平成25年10月15日（火）から平成25年12月13日（金）

（上記期間の内、平日８：30から17：00までの受付となります。）

申込場所：九重町役場 建設課 ☎ 76-3811（〒879-4895 玖珠郡九重町大字後野上８番地の１）

申込書類配布方法：九重町役場建設課に準備しています。

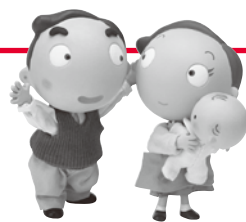
又は、町ホームページ（<http://www.town.kokonoe.oita.jp/index.php?sub=content&contentid=651>）よりダウンロードしてください。

●入居者決定方法

入居申込後、入居者資格の審査を行い、入居を決定します。入居申込者が募集戸数よりも多い場合、抽選により入居を決定します。

●その他、申込みに際しての注意点

住宅地の周辺には田畑や施設等が存在するため、天候等の状況によって臭いや音、虫等が発生することもありますので、周辺の状況を承諾の上、お申込みください。また、インターネットについては個人での加入等が必要となります。



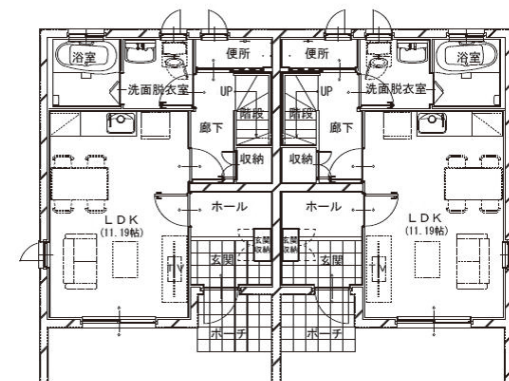
九重町では、定住促進と地域活性化を目的として、民間の活力を導入しながら定住促進北代住宅を建設中です。

入居予定日は、平成26年４月１日です。

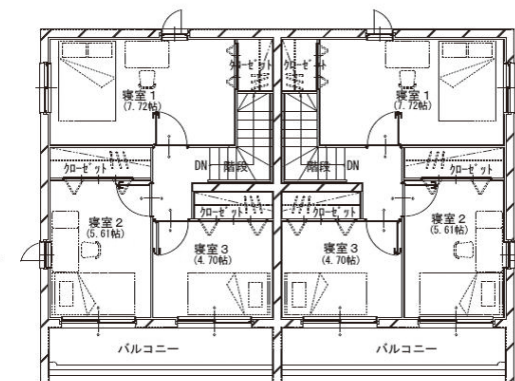


間取り：101号室～402号室 3LDK 延床面積 77.97㎡ 鉄筋コンクリート造

101～402号室



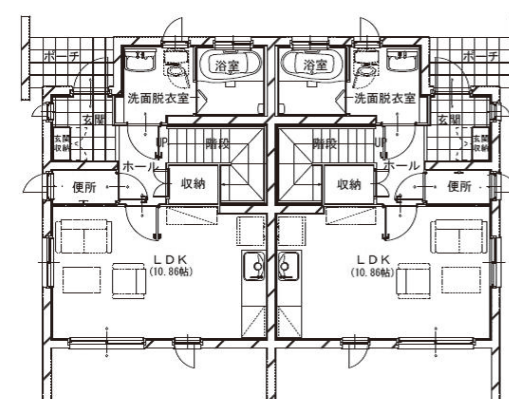
1階平面図 S=1/100



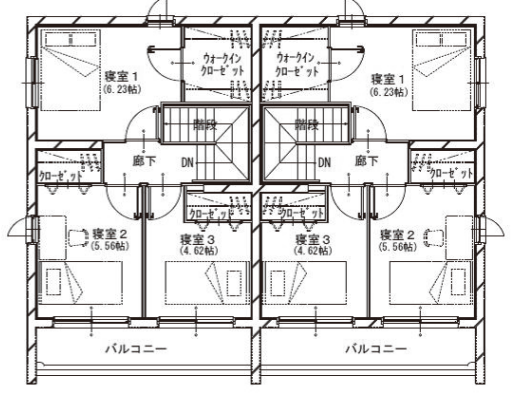
2階平面図 S=1/100

間取り：501号室～802号室 3LDK 延床面積 76.65㎡ 鉄筋コンクリート造

501～802号室



1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100

定住促進北代住宅入居者募集

●所在地
玖珠郡九重町大字恵良436番地の2
●募集戸数 16戸
●他

募集！

アッと驚く！米粉アイデアレシピコンテスト！！ 大分県産の米粉を使用したオリジナルレシピを大募集します。

- 募集内容** 大分県産米粉使用の料理・パン・菓子・加工品はもちろん、朝食・介護食・離乳食・非常食などのアイデアを募集します。
- 応募資格** プロ部門 … 大分県内で販売を目的として活動している事業者（農林水産物加工所などを含む）
一般部門 … 大分県在住の高校生以上の販売を目的としない個人、グループ等
- 応募条件** ・大分県産の米粉を使用したレシピであること。（品数は3品まで）
・地域の素材を生かした未発表のレシピであること
・旨み調味料、合成甘味料、保存料、合成着色料は使用しないこと。
・最終審査に進んだ場合、審査当日料理を提供することが可能であること。
・応募部門の条件を満たしたレシピであること。
- 応募締切** 11月30日（土）必着
- 応募方法** 応募用紙に必要事項を記入の上、作品の写真と一緒にNPO法人アシスト・パル・オオイタまで郵送またはメールでお送りください。（当法人のホームページからも印刷できます。）



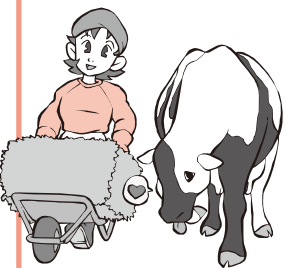
お問い合わせ＆応募先 NPO法人 アシスト・パル・オオイタ
「米粉アイデアレシピコンテスト」係
〒870-0037 大分県大分市東春日町7-13
☎ 097-534-8033（月-金10：00～18：00）
FAX 097-535-1692
E-Mail：apo2002@rapid.ocn.ne.jp
http://www11.ocn.ne.jp/~apo2002

募集！

平成26年度 研修生募集（大分県畜産研修センター）

大分県における中核的農業者として、地域社会の発展に貢献できる後継者を養成するため、研修生をつぎにより募集します。

- 募集対象** 将来、畜産経営を志す、新規学卒者もしくは社会人経験者等
- 募集定員** 5名（性別不問）募集定員になり次第募集を終了
- 研修期間** 平成26年4月から平成27年3月までの1年間
- 願書受付期間** 平成26年2月28日まで
- 研修内容** 畜産経営に必要な知識、技術について実践を通して修得する
- 取得可能な資格** 家畜人工授精師、農業用大型トラクター免許等
- 研修場所** 竹田市久住町 大分県畜産研修センター（畜産研究部内）
- 研修経費等** 全寮制（個室）
宿泊費（光熱水費不要）並びに授業料不要
食費並びに生活費及び取得免許費用等自己負担



問い合わせ先 大分県畜産研修センター
畜産研究部 企画指導担当 ☎ 0974-76-1214
市町村、農協の畜産窓口、最寄りの振興局生産流通部

農林課・農業委員会 よりお知らせ

農林課・農業委員会より今年度の主な業務について紹介します。
受付終了の業務もありますが、今後の農業経営等の参考にして
ください。

【農林課】

1. 大分県立農業大学校就学補助金（年間30万円、2年間の就学助成）
2. 活きいきハウス導入事業（パイプハウス資材の原材料費補助）
3. 就農者研修支援事業（個人・団体等の農業に関する研修・資格取得等の経費補助）
4. 九重町集落営農組織育成強化対策事業（集落営農組織の推進、機械の購入助成）
5. 中山間地域等直接支払事業（農地を守る取組みを行う集落・個人等に交付金支払）
6. 青年就農給付金事業（人・農地プランに位置付けで年間150万円を最長5年間）
7. 人・農地プラン策定（集落や地域の経営体・担い手を決めて農業経営のあり方を作成）
8. 繁殖優良雌牛保留推進事業（1頭5万円の100頭分）
9. 酪農経営安定緊急対策事業（1頭5万円の100頭分）
10. 酪農経営構造改革推進事業（牛舎等施設整備の助成）
11. 系統雌牛保留推進事業（第11回全共対策、ひさとみ系の保留、1頭3万円の30頭分）
12. 肉用牛繁殖農家経営安定緊急対策事業（子牛市場出荷前の予防注射助成）
13. 肉用牛生産効率化施設整備事業（牛舎・堆肥舎建築、省力化施設整備の助成）
14. 畜産施設環境改善事業（畜舎・堆肥舎等の生コン原材料支給）
15. 経営所得安定対策推進事業（主食用米や水田活用作物に対して、作付面積に応じて支払）
16. 環境保全型農業直接支払補助金（有機農業・緑肥・堆肥・冬期湛水などの農法に支払）
17. 園芸産地維持・拡大支援事業（トウガラシ栽培・種苗の購入助成3／4補助）
18. 次世代を担う園芸産地整備事業（園芸施設整備・機械購入の助成）
19. 有害鳥獣被害防止対策事業（電気柵の購入助成2／3補助）
20. 低コスト簡易作業路緊急対策事業（椎茸原木の搬出作業路造成・500円／m）
21. 生産基盤整備対策事業（椎茸生産施設等の整備・機械等の購入助成）
22. 原木椎茸種駒助成事業（1駒1円の補助、10,000駒以上から対象）

【農業委員会】

1. 農地法による申請（所有権移転・転用・売買・賃貸借等は農業委員会への申請が必要）
2. 農地保有合理化事業（県農業公社が仲介する農地売買＝売り手・買い手にメリットあり）
3. 農地利用集積計画（農業経営基盤強化促進法に基づく利用権の設定）
4. 全国農業新聞の購読申込み（毎週金曜日発行、年間7,200円）
5. 農業者年金への加入（月掛2.0～6.7万円・掛金政策支援有、終身年金で80歳まで保証付）
6. 農地バンク登録制度（管理できない農地を登録し、貸し借りを支援）

- 翌年度以降に事業要望等がある場合は、早めの連絡をお願いします。
※ 今年度の補助事業については、翌年度以降の実施を確約するものではありません。
- 事業内容等の問い合わせは、農林課・農業委員会までお願いします。
- 上記以外の内容についても、お気軽に問い合わせください。

【農林課・農業委員会】 TEL 76-3804・3805 FAX 76-3840

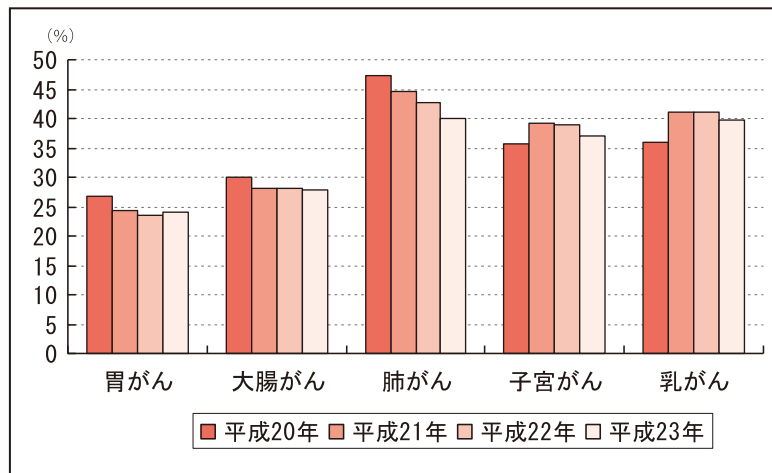
「がん予防講演会」 のお知らせ

講演会のテーマは『がん』です。私たちの普段の生活習慣の中にも、喫煙、飲酒、偏りのある食習慣等、がんのリスクを高める要因があり、決して他人事ではない病気といえます。だからこそ、がん検診を受けることでがんを予防することが大切になってきます。

九重町の各がん検診受診率の年次推移は下図のとおりです。どのがん検診も国が示す目標値の50%に達していない状況です。今回の講演会で、がんの予防等について正しい知識を増やし、これからの自分の健康について少し考えてみませんか？



日 時 11月23日(土) 午後2時～4時まで
場 所 九重町保健センター
演 題
 ■「がんの検診と予防（胃がん・肺がん・婦人科がん）」
 ■「笑って健康～なしかのこころ」
講 師 高木 崇 副部長（消化器内科）
 水之江俊治 部長（胸部内科）
 中村 聡 部長（婦人科）
 吉田 寛 氏（コピーライター）



資料：九重町保健センター

薬と健康の週間【10月17日～23日】 ～知ってる？聞いてる？お薬のこと～

正しい薬の知識 5 原則

- 1 説明書や薬袋をよく見て使用しましょう。
- 2 用法・用量を正しく守りましょう。
- 3 服用時間を守りましょう。
- 4 子どもの手の届かないところに保管しましょう。
- 5 日光・高温・湿気をさけて保管しましょう。

薬の110番

【10月17日～18日、21～23日】

「くすり」についての電話相談に応じます。

お気軽にお問い合わせください。

〈受付時間〉10：00～15：00

☎097－544－9512（直通）

公益社団法人 大分県薬剤師会
（薬事情報センター）

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます ～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。（その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します。）この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられていますので、平成25年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対して、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付される予定です。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（又は領収証書）を添付してください。

なお、平成25年10月1日から12月31日までの間に今年はじめに国民年金保険料を納付された方には、来年の2月上旬に控除証明書が送付される予定です。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付したご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を一緒に添付して申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についてのお問い合わせは、控除証明書のほかに表示されている番号にお問い合わせください。

図書館だより

ほんの森10月号

図書館開館時間
 平 日 10：00～18：00
 土・日 9：00～17：00
 月・祝 休 み

九重町図書館 ☎76－3888



2013・秋の読書週間 ～図書館イベントのご紹介

イベントの展示 10月29日（火）～11月10日（日）

展示期間中、図書の貸し出しをされた方にもれなく「色」の葉をプレゼント！ここちゃんのえちゃんのイラストと素敵(?)なひとことを添えた図書館オリジナルの葉です。お楽しみに♪※なるべくたくさんの方に差し上げたいので、お一人1枚でお願いします。（200枚を予定）

イベントその①

「色」を持つ本が大集合！

今年のベストセラー小説『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』/村上春樹

この物語、登場人物の名前に色が入っているところがポイントです。なるほど…名前に色を持つ人持たない人。題名に色を持つ本、持たない本…ちょっと調べてみましょうよ！ということで、図書館にある色を持つ本をクローズアップしてみたのが、今回のイベントです。

『白い巨塔』/山崎豊子 『黒猫』/エドガー・ポー
 『青が散る』/宮本輝

有名な本にも色がたくさん！色と内容がどう結びついているのか、色の持つ印象や特色は？

などなど調べてみると面白い！そんな、色を持つ小説・絵本をドーンと紹介します！

この展示を見て、皆さんの読書の秋が益々色鮮やかになることを期待しつつ♪

イベントその②

図書館の本から作品できました！

先月から大募集しています「図書館の本を参考にして作った作品」も、もちろんドーンと展示します！只今作品が続々と集まっているところです。みなさんの趣味や生活に図書館の本が役立っている…それが実感できるこのイベント、図書館としては嬉しい限りです。皆さんの力作、ぜひぜひご覧下さい。「私も何か作ってみようかな…」秋の夜長、新しい才能が開花するかもしれませんよ。

■洋服・バッグ・リフォーム小物…「手芸作品」■水墨画・水彩画・油絵・写真…「芸術作品」■かご・バスケット・染物・トールペインティング…「工芸作品」■その他折り紙や切り絵などの工作ものも大歓迎！作品はまだまだ募集中。図書館カウンターに募集用紙を置いていますので、ぜひご応募ください！お待ちしております。

お知らせ

- 「おはなし会」毎月第2土曜日 10：30～11：00
 10月は「スター」のみなさん。
 11月は「プチとまと」のみなさんです（11月9日予定）
 絵本・紙芝居・手遊び…楽しいひとときを親子でいかがですか？
- 『本と雑誌のリサイクル市（無料配布）』の開催
 日時：10月15日（火）10：00～10月20日（日）16：30
 場所：九重文化センターロビー



新刊・新着図書案内

～今日は何を読もうかな…新着情報はホームページでも検索できます！～

●児童書・コミック

3びきのかわいいオオカミ
 よわむしモンスターズ（2）
 おかあさんのそばがすき
 きょだいなきょだいな
 ちきゅうがウンチだらけにならないわけ

ユー・ジーン・トリビザス
 のぶみ
 今西乃子
 長谷川摂子
 松岡たつひで
 その他

●一般書

劣化刑事
 楽園の蝶
 無垢の領域
 母の遺産
 デビュー
 五年前の忘れ物
 教場
 北の街物語
 襲名犯
 三谷幸喜のありふれた生活（11）
 いくつ分かる？名作のイントロ
 明日のカルタ

戸根圭太
 柳 広司
 桜木紫乃
 水村美苗
 今野 敏
 益田ミリ
 長岡弘樹
 内田康夫
 竹吉優輔
 三谷幸喜
 中江有里
 倉本美津留

ソーシャルリスク

日本人の原点がわかる「国体」の授業
 地方にこもる若者たち
 科学がつきとめた「運のいい人」
 感じる科学
 介護・福祉の仕事がわかる本
 寝たきりにならない食を正す！腸づくり
 子どもの教養の育て方
 自分はバカかもしれないと思ったときに読む本
 雑草の呼び名事典（散歩編）
 お家で鑑賞できる次世代に残したい名作映画 96
 水草水槽のせかい

小林直樹
 竹田恒泰
 阿部真大
 中野信子
 さくら剛
 結城康博
 阿部一理
 佐藤 優
 竹内 薫
 亀田龍吉

タナカカツキ
 その他

●AV（DVD）

綾小路きみまろ爆笑！エキサイトライブビデオ 全3巻
 テルマエ・ロマエ
 ライフ いのちをつなぐ物語
 武士の家計簿
 映画クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ！オトナ帝国の逆襲
 その他

借金問題でお困りの方へ

1. 趣旨

全国一斉「多重債務者相談強化キャンペーン2013」実施中です（9月1日～12月31日）。

その一環として、借金・債務整理無料相談会を開催します。

弁護士・司法書士が相談に応じます。

2. 日時・開催地

時間：13:00～16:00

平成25年11月 1日（金）杵築市
11月 5日（火）臼杵市
11月 6日（水）九重町
11月 7日（木）国東市
11月13日（水）由布市
11月14日（木）宇佐市

※電話による事前予約制

3. 会場

予約の際にお知らせします。

4. 申込方法

電話で以下までご連絡ください。
受付は申込順で、定員になり次第締め切りとします。

（各会場定員10名）

○申込先 商工観光・自然環境課

○受付電話 ☎ 76-3150

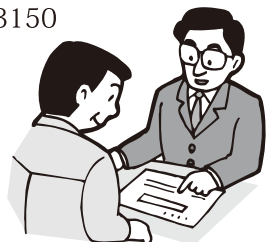
5. 内容

弁護士、司法書士が多重債務に関する無料相談（約30分）を行います。

なお、事前に市町村職員等による内容整理のための面談（約30分）があります。

6. 問い合わせ先

商工観光・自然環境課
☎ 76-3150



成人発達障がい者家族教室

近年、注目されるようになった発達障がいですが、対人関係がとづらい、こだわりがあるといった障がいの特性により、社会生活において様々な困難を抱えているにもかかわらず、大人になって初めて障がいに気づかれる方もいます。

発達障がいの特性に合った支援を行うには、障がいに対する正しい理解とそれに基づく対応が欠かせません。今回は、ご本人にとって最も身近な存在であるご家族を対象に成人発達障がい者家族教室を開催いたします。ご参加をお待ちしています。

開催日時	11月13日（水）13：30～16：00 12月 4日（水）13：30～16：00 ※2回シリーズで開催します
場 所	大分県こころとからだの相談支援センター
対 象	16歳以上の発達障がい者のご家族 （事前申し込みが必要）
内 容	講義、話し合い、演習
参 加 費	無料
参加申し込み・お問い合わせ先	大分県こころとからだの相談支援センター こころの健康課 ☎ 097-541-5276

離れて暮らす親と子の絆のために 養育費・面会交流 研修会の開催について

大分県母子福祉センターが、養育費や面会交流について専門家の話を聞き、個別に相談できる会を下記の日程で開催します。どなたでもお気軽にご参加ください。

日 時	平成25年11月17日（日） 9：30～12：00
場 所	大分県母子福祉センター 大分市大津町2丁目1-41 大分県総合社会福祉会館3階
内 容	講演1（9：40～）離婚問題における法テラスの利用方法 講師：法テラス大分 講演2（10：40～）養育費・面会交流について 講師：養育費相談支援センター
人 数	50名（申込み順に受け付けます。下記の電話番号までご連絡ください。） ※会場内に託児室を設置します。ご希望の方は前もってお知らせください。

※養育費相談支援センターの2名の講師による
個別相談（13：00～）：10名（要予約…下記電話にて）
※1名あたり30分程度

お申し込み先 大分県母子福祉センター指定管理者
大分県母子寡婦福祉連合会
☎ 097-552-3313
FAX 097-552-3337

肺炎予防のために、できることがあります

ご存知ですか？肺炎は、九重町の死因の第3位です。しかも、肺炎によりなくなる方の97%以上は高齢者です。

高齢者でも元気に活動している方も多いですが、からだの抵抗力（免疫力）は落ちています。ぜひ、肺炎予防を心がけていただき、習慣化しておきたい事柄があります。



○毎日の感染予防

うがい 手洗い マスクの着用

歯磨きなどで、口腔内を清潔にする

誤嚥（ごえん）を防ぐ



○からだの免疫力を高める

喫煙者は禁煙をする

規則正しい生活をする

持病の治療に努める



○予防接種を受ける

高齢者肺炎球菌ワクチン

やインフルエンザワクチンを接種する

高齢者肺炎球菌ワクチンについて

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。

※ただし、すべての肺炎を予防できるわけではありません。

以下に該当する方は、高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部について助成を受けることができます。

①九重町に住民票のある方

②予防接種を受ける時点で75歳以上の方

③予防接種を受ける日において、過去に予防接種を受けてから5年以上経過している方（5年を経過しないで再接種をすると、注射部位の痛みなどが強くでる場合があります。必ず、かかりつけの医師にご相談ください）

○助成額

一人あたり3,000円です。助成額を超える接種費用については自己負担となります。

○接種時期

接種は、1年を通していつでも可能です。

○手続き

1. かかりつけの医師に高齢者肺炎球菌予防接種について相談する

2. 保健センターへ連絡し、予防接種の希望について伝える

※以後の手続きについては、お申込まいただいた方にご案内いたします。

インフルエンザ予防接種をあわせて行うことで、さらに肺炎予防につながります。

※詳しくは、広報ここのえ9月号をご参照ください

お問い合わせ・お申し込み先：保健センター（☎ 76-3838）



圃場を見学する鳥取県琴浦町農業委員の皆さん



高知県須崎市農業委員会との意見交換

「農地利用状況調査」実施中

農地利用状況調査は、農地の有効利用や遊休農地の発生防止、違反転用防止等を目的として、全農地を対象に毎年1回実施しています。九重町農業委員会では、8月から9月にかけて農業委員及び事務局で全農地を調査しましたが、引き続き10月から12月にかけて重点調査項目を設定して調査を行いますので、ご協力をお願いします。

〔問い合わせ先〕

九重町農業委員会事務局 ☎ 76-3805

〔その他〕

この届出は、農業委員会に権利取得の内容等を知らせるものであり、権利取得の効力を発生させたり、保全したりするものではありません。なお、届出をしていない方や虚偽の届出をした方は10万円以下の過料に処せられることがあります。

〔提出場所〕

九重町農業委員会事務局（九重町役場1階）

〔提出書類〕

農地法第3条第1項の規定による届出書（農業委員会にあります）

〔届出の時期〕

農地の権利取得を知った時点から概ね10カ月以内

○合併、分割等を行った法人

○相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）をした方
○時効取得をした方

〔届出が必要な方〕

農地（田・畑・採草放牧地）を相続等により取得した場合には、農業委員会への届出が必要です。これは、相続等で農地法の許可を要しない権利取得について、農業委員会が把握することにより、農地利用促進のためのあつせん等を行い、農地の有効利用を図ることを目的としていますので、ご協力をお願いします。なお、届出受理後に農業委員会に報告し、受理通知書を本人へ送付することとなります。

相続等による農地取得の届出について



遊休農地解消に向けた九重町農業委員会の「トウガラシ実証栽培」の取組について、7月に高知県須崎市農業委員会、8月に鳥取県琴浦町農業委員会が視察に訪れました。平成22年度から平成24年度までの3カ年、専門部会を設置してトウガラシの実証栽培

培を行い、その結果、九重町でも栽培が可能で、生産コストが安く、作業も比較的容易で鳥獣被害を受けることが少ないことから、遊休農地解消の有効策に成り得ることを確認しました。平成25年度の作付農家数は26戸、作付本数約3万本、作付面積約1.2haで、今後の産地化に向けた取組が期待されるそうです。圃場の現地見学では、栽培方法や病虫害対策、販路等について、視察者から熱心な質問が飛び交っていました。

「トウガラシ栽培」に相次ぐ視察

九重ふるさと自然学校

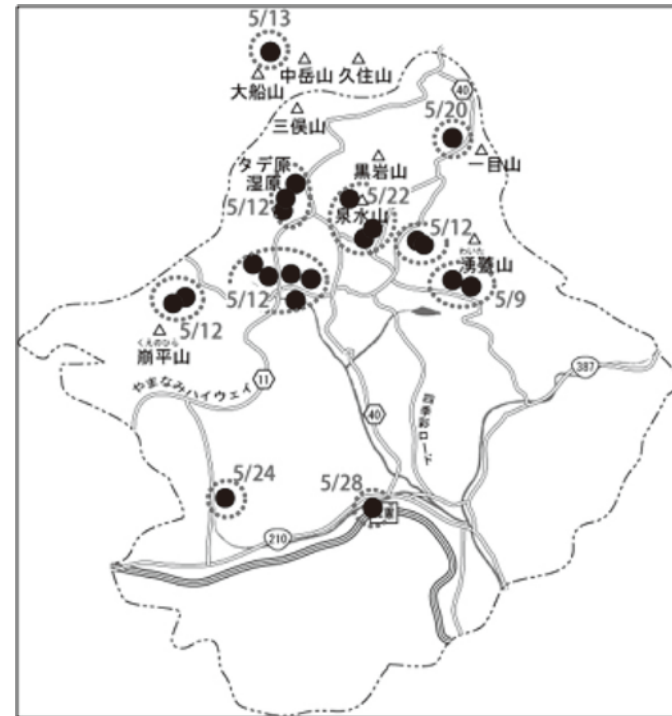
九重町の生きものしらべ～最終報告～

九重町の自然の移り変わりを記録しようと、みなさまのご協力を得て取り組んでいる「九重町の生きものしらべ」。カッコウの初鳴きとホタルについて皆様から情報をお寄せいただき、2013年の記録がまとまりました。この場をお借りして最終報告をさせていただきます。またカッコウにつきましては、初鳴きに加え、興味深いエピソードを頂きましたので、ご紹介させていただきます。

情報をお寄せくださいましたみなさま、ありがとうございました。

来年も引き続き、「九重町の生きものしらべ」を続けていきたいと思います。今後ともたくさんの情報をお待ちしております。

■カッコウ初鳴き



「カッコウの初鳴き情報（最終）」
●：カッコウの初鳴きを聞いた場所
日付：破線内で一番早く聞かれた日

「メスに猛アピール?! 息継ぎせずに75回」

千町無田にお住まいのKさんからは、カッコウの鳴き声について詳細な情報を頂きました。

5月12日（初鳴き）～8月中は、ほぼ毎日、朝から日が暮れるまで鳴いていたそうです。

6月5日夕方にはメスが近くにいたのか、ひときわ大きな声で立て続けに鳴く声が聞かれました。多い時には息継ぎなしに75回も鳴いたそうです。声の主の想いがメスに伝わっているといいですね。

ちなみにKさんはカッコウの仲間のホトトギスの記録も取られています。鳴き声は毎日ではなく、週に2～3日、鳴くのも短時間。鳥の種類によってずいぶんと習性（性格?）が違いうので、興味深いです。

■ホタル

地域	観察した時期	種類
川下南	5月中旬	ゲンジ
湯坪	5月下旬～6月中旬	ゲンジ
九酔溪	5月下旬～6月中旬	ゲンジ
挟間	6月上旬	ゲンジ
竜門	6月中旬	ゲンジ
吉部	6月中旬	ゲンジ
	7月下旬	ヘイケ
宝泉寺	5月下旬～6月下旬	ゲンジ
	6月下旬～8月中旬	ヘイケ
栗原	7月上旬～7月中旬	ヒメボタル

*情報提供者の観察した場所・時期であり、実際はこの限りではありません。

「カッコウに対する忘れ得ない思い出」

大分市にお住まいのWさんからは、昭和49年5月26日、昭和50年5月18日、昭和55年6月5日に記録されたカッコウの鳴き声情報とともに奥様との思い出をお寄せ頂きました。現在92歳になるWさんが奥様と、九重高原でドライブやハイキングを楽しまれた際に聞いたカッコウの声。田植えの様子や、ミヤマキリシマ咲く坊がツルの美しい景色とともに、「小生のカッコウに対する忘れ得ない思い出」として日記をさかのぼってくださいました。昔も今もそしてこれからも、カッコウの声が響きわたる九重であることを願ってやみません。

イエローストーン国立公園がやってくる！

主催：くじゅう地区管理運営協議会 九重ふるさと自然学校

11月17日（日）、アメリカのイエローストーン国立公園で、野生生物についての環境教育プログラムを手がける、グレーシャーアドベンチャー代表のスティーブ・ブラウン氏を講師に迎え、以下の行事を開催いたします。（いずれも＊要申込/先着順 ＊空きがあれば当日参加可）

- 1 名 称：「フクロウから見える森の生きもの」
- 2 開催日時と場所
日 時：平成25年11月17日（日）
9：00～12：00 ＊雨天決行
（8：30～受付開始）
場 所：長者原ビジターセンター
内 容：長者原ビジターセンターにて、フクロウのペレット（フクロウが獲物を食べたあとに消化できない毛、羽根、骨などを吐きもどしたものの）の解体作業を行い、森の生きものの営みや不思議について学びます。
- 3 対 象：小学校4年生～中学生（先着30人）
（一般見学自由）
- 4 参加費：子ども1人800円
（資料代・ペレット代・保険料として／当日集金）
- 5 持ち物：歩きやすい服装（長袖長ズボン）、防寒着、運動靴、帽子、水筒、筆記用具、雨合羽

- 1 名 称：「これからの国立公園の新しいカタチ『自然保護と地域経済とのかかわり』～アメリカ・イエローストーン国立公園の事例から～」
- 2 開催日時と場所
日 時：平成25年11月17日（日）
14：00～16：00 ＊雨天決行
（13：30～受付開始）
場 所：社会教育総合センター九重青少年の家視聴覚室
内 容：阿蘇くじゅう国立公園の未来の姿を考える講演会。イエローストーン国立公園の自然保護活動と、その経済効果の例を引き合いに、国立公園の自然保護と経済が両立することや、イエローストーン国立公園と阿蘇くじゅう国立公園との様々な対比を行うことで、阿蘇くじゅう国立公園の未来について考えます。
- 3 対 象：どなたでも（先着180人）
- 4 参加費：無料
- 5 持ち物：筆記用具、メモ用紙

お申込・お問い合わせ先：長者原ビジターセンター ☎ 79－2154 申込締切：11月8日（金）

10月1日は「土地の日」、10月は土地月間です！

土地は限られた貴重な資源です。土地施策に対する皆様のご協力をお願いします。

- 一定面積以上の土地取引を行った場合、契約締結後2週間以内に届出が必要です。
- （1）届出者は
土地の取得者（買主）
- （2）届出の必要な土地とは
 - ・市街化区域：2000㎡以上
 - ・市街化区域を除く都市計画区域：5000㎡以上
 - ・その他の区域：10000㎡以上※九重町内は「その他の区域」に該当
- （3）届出の必要な取引とは
売買、交換、営業譲渡、譲渡担保、共有持分の譲渡など
（これらの取引の予約である場合も含みます）
- （4）届出書類は
届出書、契約書の写し、位置図、周辺状況図、形状図（字図等）を土地の所在する市町村国土法担当課へ提出してください。
- （5）届出・問い合わせ先 商工観光・自然環境課 ☎ 76－3150



歳時記

季節題

11月号

「刈田」「栗」

「霧」

12月号
「散紅葉」「時雨」
（10月24日締切・必着）

「冬入日」

（11月25日締切・必着）

今月の季節

「秋灯」「露」
「稲刈り」

露草の色鮮やかな道路沿い
こちよき音に魅せられ稲を刈る
コンバイン田毎の畔を踏みいため
過去となる今日の日記や秋灯下
洗濯や朝露拭きて干しにけり
早朝の散歩に露のまといつく
稲刈りの香りほのかな散歩道
秋灯や謡本手に師を偲ぶ
畦の露佇む夫に朝日さす
子の帰り待ちわびている秋灯下
稲刈りて母の匂いのなつかしき
露おりて大地育む役を成す
朝露を踏みしめ友とゴルフかな
稲刈りだ爺婆孫子総動員
秋灯のうすきあかりの夕暮るる

赤峰 幸子
永松左世美
小野喜美夫
井上 マキ
小川 良子
湯浅加代子
藤澤 節子
玉井多喜子
西田志のぶ
伊東 匡子
森高マサヨ
吉光 好美
佐藤 修正
佐藤東一郎
岩尾 奈加

添削がありますのでご了承ください。 広報



ふるさと再発見 このえ 時間旅行

（その22）小園皇大神社
文化財調査員 甲斐 素純



県道飯田高原・中村線沿いの、芽原小野集落の「界橋」から町道を入ると、小園の集落がある（界橋とあるから、旧野上町と南山田村の境の意か）。道路沿いに水路が走り、「小園神社」と観音・弘法・地藏等を祀った「観音堂」と、「小園構造改善センター」とがある。

まず文政十二年（一八二九）十二月建立（組頭武石宅助奉納）の台輪鳥居をくぐると、文化三年（一八〇六）十一月吉日建立の石灯籠が一对ある。また鳥居手前右手には、もと南山田村農会長・郡会副議長をした故武石万次氏の「武石萬次君頌徳碑」（大正十三年建立）がある。

本殿は小型の三間社流造りで、柿葺きで鉄板葺きの覆屋内にある。建立年代は、安政七年（一八六〇）と推定。拝殿は、天井板の墨書に「明治四十二年」とあり、柱などの風食状況からこの頃であろう。

天井絵には、「明治四十二年五月下旬、武石萬次」が書いた「信義」や、武石清水奉納の「絵」や、嵐の庭の（絵）といった絵解きの俳句（？）、あるいは夫婦岩に注連縄が飾られ、その中央から朝日が昇る絵、スキをかついで牛を引いて帰宅する男、姿、馬にまたがり疾走する男、木の幹をけずり筆で何かを書いている武将図など、様々な絵が描かれている。なおこの武将図は児島高德図で、彼は南北朝時代南朝に尽くした忠臣。

「健康フェスタ」を開催します

大分県では、県民一人ひとりが健康で活力あふれる人生を送るために、生活習慣を見直すきっかけづくりとして「健康フェスタ」を開催します。ぜひ、家族・友人とご一緒にご参加ください。

日 時 11月9日（土）10：00～16：00
場 所 iichiko総合文化センター
内 容



講演①「タニタ健康プロジェクト～おいしい社食の秘密」
講演②「美味しく食べて健康に～かるしおのすすめ」
知事感謝状贈呈・各種コンクール表彰
事例発表 「減塩を実現する町ぐるみの取り組みin呉」
お楽しみ抽選会
各種健康体験ブース
（食育SATを利用した食事バランスチェック等）
お問い合わせ先 大分県福祉保健部健康対策課
☎ 097－506－2666

「犯罪被害者週間」 国民のつどい大分大会

日 時 11月29日（金）13：30～16：30
場 所 ホルトホール大分（大分市金池町）
内 容 基調講演
「犯罪被害に遭うということ」
パネルディスカッション、弾き語り、情報展示
定 員 300人
参加費 無料

電話又ははがき、ファックスでお申し込みください。
大分県県民生活・男女共同参画課
（〒870-0037 大分市東春日町1-1）
☎ 097－534－2062
FAX 097－534－2057

10月のハート降る♡このえ



痛みのなかで
この夏は蜂が多く飛び回っていました。野上小学校の周辺にも多くの蜂の巣が見つかりました。運動会の練習が始まったある日のこと。近隣のおばあさんが学校のフェンス近くで草刈りをしているときに、アシナガバチにさされたとのことでした。そのおばあさんは、フェンスにきつと蜂の巣があると、暗がりの中、殺虫剤を片手に蜂退治に乗り出してくれたそうです。ありがたいことに、蜂に刺された痛みの中で、子どもたちのためにその巣を駆除してくれました。本当に頭が下がる思いでした。
その話は早速、全校児童に伝えました。こうやって見えないところでも、温かな心で守られているんだなあと感じた出来事でした。
野上小学校 職員

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。
ハート降るこのえ担当 阿部 征則
郵便の場合は次のところへ。〒879－4895 九重町役場企画調整課（☎ 76－3807）

平成25年度 九重町人材育成事業 視察研修レポート

《報告》

7月のこの時期は養蜂家にとって非常に多忙な時期でもある。蜂場全体の管理、暑さ対策、スズメバチ対策、巣虫対策、採蜜、蜜絞り、ソバなど夏期の蜜源植物植え付けなど、いくらでも人の手を借りたいほどの忙しさである。年に数回の蜜回収ができる壱岐で、勉強会、視察、実地自習と精力的に研修を受け入れていただいたことに感謝したい。

特に蜂達の扱い方、巣箱の製作のポイント、蜜絞りの実際、糖度管理は長い年月の経験で習得したもので非常に参考になり、改良工夫された機材はすぐにでも製作、使用できるように丁寧な説明を受けた。参加者のうち数名は実際に蜂の取り扱いの経験が無いが、熱心に聞き入り、質問やメモ、写真に収めるなど意欲的に研修をこなした。

今回の研修が我がぶんぶん部会の会員相互の連携の絆を深め、今後の会の運営や事業への取り組みへ向けての一層のやる気を生んだことは間違い無い。

帰路に車中で交わした、それぞれの経験の感想から研修が十分に意義深いものであったことがうかがい知れる。今後、我が部会の活動及び九重町の養蜂技術向上に寄与してきたいと思う。

団 体 名：九重宝夢工房ぶんぶん部会
部会長 中山 幸保

事 業 名：日本ミツバチ飼育技術研修及び交流事業
実施期間：7月22日～23日

研修場所：長崎県壱岐市 郷の浦町
「壱岐日本ミツバチ産業組合」

研修目的：日本ミツバチ飼育の現況視察で、我が会の今後に向けての方向性模索及び機材の工夫、作業手順を学ぶ。

参加人数：20名

《研修内容》

現会員47名の中から、特に意欲を持つ20名が参加。今、九州管内で最も日本ミツバチ養蜂が大々的に行われ、先進地として組合を立ち上げた壱岐日本ミツバチ産業組合の斉藤専務理事に協力を依頼、快諾のもと1泊2日の日程で研修を実施した。

初日、斉藤専務を講師に勉強会を約2時間、二日目、斉藤専務自宅にて飼育関係の機材の製作、使用のポイント、ミツバチの習性等の勉強会を約1時間、蜂場での実際の巣箱や蜂達の扱い方約1時間、蜜の回収、遠心分離、糖度測定、蜜の保管上の注意点等約2時間実施。

午後、蜜源植物のソバ、ハーブ等の栽培現地視察、栽培の要点説明約1時間。

幸せになるこうね

人権

心の扉

No.210

主人公

ありがとつのことばを 忘れないで
希望にむかって 生きていこう

人生において、いろいろなことがあります。人の命を絶つ悲惨な事件が数多く報道され心が痛みます。「生きる」ということ。今、生きているということ。この世に人間として生まれ、自分にしかできない使命があること。そしてひとりでは、生きていないこと。自分のまわりにたくさんの方がいて支えてくれていること。「生きる」こと以上の宝はありません。自分に自信がなく、自分に何ができるのか、悩み多き人生ですが、自分の人生、自分が主人公、一日でも長く、輝く人生を生きていきたいと思っています。「宝の一日を」生きている私たち。人間は「人の間」と書きます。人と人とのふれあい、語らいから多くのことを学び、自身の人格も磨かれます。「心も磨きびかぴかになりた〜い」そんなことを思う、今日このごろです。

秋本番、我が家の金木犀の木、今年もしっかり使命を果たし、花を咲かせ、よい香りとともに秋を伝えていきます。とても心豊かになります。ありがと〜。

いろいろな秋がありますが、私は、「食欲の秋」しっかり食べて、頑張ります。皆さんはどんな秋ですか？

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美

「生きる」

今 生きている 幸せを 伝えよう
人と人の出会いから 心と心をむすんで
心が傷つき たおれそうなき
だれかが 言ってくれた 魔法のことば
ひとりひとりが主人公
ひとりひとりが輝こう

敬老の日 最高齢者訪問

Scrap

敬老の日の9月16日、坂本町長が男女の町内最高齢者をお祝い訪問しました。男性最高齢者は、明治42年11月29日生103歳の武石重夫さん（甘川水）で、女性最高齢者は、明治43年4月24日生103歳の高倉モモヨさん（菅原本村）です。ケアポート溪和に入所しているお二人は、町長からお祝いとして記念品と花束を受け取り、重夫さんが代表して、「涙がとまりません。みなさんのおかげで生きてこれました」とお礼の言葉を返されました。モモヨさんも涙を流していました。



明治・大正・昭和・平成という時代を生きてきて、常に感謝の気持ちと言葉を忘れないお二人。これからも益々お元気でいてください。

笑&泣&魅せます！ 宝泉寺素人芝居

Scrap

宝泉寺温泉の初秋の風物詩、「第31回宝泉寺素人芝居」が今年も盛大に開かれました。
昨年同様、宝泉寺温泉観月祭のオープニング行事として9月7日に開催され、県内外から多くのファンが、旅館九重屋内駐車場に設置された特設舞台につめかけました。
主催・出演は、「地元の活性化のために」という思いで結成した、会社員や商店主からなる宝泉寺素人演芸同好会の皆さん。数か月に及ぶ稽古の成果を存分に発揮し、会場を沸かせました。笑いあり、涙ありの芝居は見ごたえ充分で、素人とは思えない心を込めた演技に、ファンの皆さんから盛大な拍手と歓声が送られました。



Scrap

ヒノキの苗木で農林水産大臣賞



平成24年度全国山林苗木品評会で、「梅木樹苗園」代表、梅木正賀さん（町田）が出品したヒノキの苗木が、最高賞である農林水産大臣賞に輝き、町長に受賞報告を行いました。品評会では、苗の根本径や高さ、畑の管理状態などが審査され、全てにおいて高い評価を受け、今回の受賞となりました。梅木さんは、苗木生産業従事歴約45年。杉やヒノキなどの苗木の生産のほか、緑化樹生産のノウハウを生かし、ブルーベリーの観光農園（ベリージュファーム）も営んでおり、観光客から好評を博しています。

梅木さんは、「父の代から続けてきた本業でこのような賞をいただき、とても嬉しい。皆に感謝して、今後もよりよい苗木をつくっていきたい。」と喜びを語りました。

未来につながる体験を 乳幼児ふれあい事業



平成25年度「第1回乳幼児ふれあい事業」が9月19日に行われ、このえ緑陽中学校の3年生と乳幼児が楽しい時間を過ごしました。親子11組（乳幼児18名）と中学生約30名のふれあいタイムは、お互いが緊張した雰囲気が始まったものの、絵本やおもちゃなどを使ってすぐに打ち解け、楽しく交流することができました。約30分という短いふれあいタイムで、まだまだ遊び足りなさそうな乳幼児も。中学生からは「緊張してちょっと疲れたけど楽しかった」「未来につながる体験ができた」という感想がグループごとに出され、乳幼児とのふれあいを通して、色々なことを感じた様子でした。なお、第2回は11月に実施される予定となっています。

歴史に新たな1ページ このえ緑陽中体育祭

Scrap

9月8日、4月に開校した「このえ緑陽中学校」で、初めての体育祭が行われました。東飯田、野上、飯田、南山田の4校が統合されたことで全校生徒は200名超となり、応援に来た保護者や家族の方々も合わせ、会場の多目的グラウンドにはたくさんの人が集まりました。



初秋の奉仕活動 千町無田老人会

Scrap



9月27日、千町無田老人会（大隈公武会長）の方々約30名が、千町無田の道路沿い400mにわたって草刈りと花の種まきを行いました。この日まい種は、「クリムソニックローバー」。別名「ストロベリーキャンドル」とも呼ばれ、5月ごろにはイチゴの実のような花を咲かせます。また、大隈会長が栽培している「イヌサフラン」も見ごろを迎えており、作業後は皆で花見を楽しみました。

大隈会長は、「お宮の掃除や緑化運動など、2か月に一回程度行っている老人会活動だが、皆で集まるのが楽しみでやっている。きれいな花が咲く時期に千町無田を訪れて、目で楽しんでいただければ」と話しました。

原子爆弾被害者二世に対する 無料健康診断のお知らせ

大分県では、原子爆弾被害者二世の方を対象に、健康診断を委託医療機関において実施します。

対 象 者 両親、又はそのどちらかが原子爆弾被害者で、大分県内に住まいの方

申込期間 10月28日（月）～12月6日（金）

申込及び問合せ先 西部保健所
（日田市田島 ☎0973－23－3133）

認定司法書士による無料法律相談会

従来の相続や登記の名義等に関するご相談はもちろん、多重債務問題や悪質商法トラブル等の様々な法律紛争に関するご相談にも対応しています。お気軽にご利用ください。

日 時 11月8日（金）13：00～15：00

会 場 九重町役場

その他 相談料無料・原則予約不要（但し予約者優先）
※予約がなくても当日のご相談をお受けします。
ただし、事前にご予約いただいた方と相談時間が重複した場合、お待ちいただくことになりますのでご了承ください。

主 催 大分県司法書士会青年の会

予約・問い合わせ先 大分県司法書士会青年の会
九重町無料相談会事務局（担当：大野）
☎77－6282

出前県議会「議員と語ろうin西部地域」

県議会では、議員が各地域にお伺いし、地域で活躍されている皆様から直接ご意見やご提言などをお聞きする出前県議会を開催しています。

今回は、「県西部の観光と農林業の振興について」をテーマに開催します。どなたでも傍聴できますので、多くの皆様のご参加をお願いします。

日 時 10月29日（火）13：30～16：00

場 所 くすふれあいホール（玖珠町塚脇）

お問い合わせ先 大分県議会事務局政策調査課
☎097－506－5035

平成26年1月から記帳・帳簿等の 保存制度の対象者が拡大されます！

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象となる方が拡大され、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方（所得税の申告が必要ない方も含まれます。）が、収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項を帳簿に記載し、その帳簿や取引に係る請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

なお、詳細については、国税庁ホームページの「個人で事業を行っている方の帳簿の記載・記録の保存について」をご覧ください。また、税務署が実施する「記帳説明会」等については、最寄りの税務署の所得税担当までお問い合わせください。

日田税務署 ☎0973－23－2136
※自動音声案内で「2」を押してください。

大分県立看護科学大学 公開講義 総合人間学

第2回 10月21日（月）「ワンコイン健診の挑戦」
第3回 10月28日（月）
「オーストラリアのチーム医療・多職種協働の実践」
第4回 11月11日（月）
「早寝、早起き、朝ごはんで男子力・女子力アップ」
第5回 11月18日（月）
「児童虐待予防における看護職の役割」
第6回 11月25日（月）
「ワーク・ライフ・バランスについて考える」
第7回 12月2日（月）
「ライフセービングという人命救助」
時間は全て、14：40～16：10

受講料 1回500円（高校生以下は無料）

会 場 大分県立看護科学大学講堂（大分市廻栖野）

お問い合わせ先 大分県立看護科学大学教務学生グループ
☎097－586－4304

～犯罪被害給付制度をご存知ですか？～ 国から次のような給付金が支給されます。

不慮の死を遂げた被害者の遺族 （殺人や傷害致死等の被害者の遺族）	遺族給付金 約300～3000万円
重傷病を負った被害者 （殺人未遂や傷害事件等の被害者）	重傷病給付金 最高120万円
身体に障害を負わされた被害者 （犯罪による負傷で障害が残った被害者）	障害給付金 約20～4000万円

詳しくは、最寄りの警察署の担当窓口（総務課）もしくは警察本部の広報課被害者支援室（097－536－2131）にお尋ねください。

視覚障がい教育相談（巡回相談）のお知らせ

大分県立盲学校では、視覚に関わる巡回教育相談を以下のとおり行います。

期 日 12月6日（金）10：30～15：00

会 場 日田市教育庁舎（市役所別館）
☎0973－23－3111

対 象 者 視覚障がいのある幼児・児童・生徒成人及びその保護者・関係者（保育士・教員等）

相談内容 家庭での接し方や、保育・教育・医療に関すること

申込方法 希望者は、市町村教育委員会へお問い合わせの上、「相談票」を教育委員会にご提出ください。

申込締切 11月12日（火）

問い合わせ先 大分県立盲学校 ☎097－532－2638

ご存じですか？検察審査会

交通事故等の犯罪の被害にあったが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方は、大分検察審査会事務局（大分地方裁判所内 ☎097－532－7161）にお問い合わせください。

介護就職デイ 2013 福祉の就職フェア

介護職種での就職を希望している方と、当該職種で人材確保を予定している事業所の方々にお集まりいただき、就職面接会を開催いたします。

介護でのお仕事をお探しの方、また、事業所の方の多数の参加をお待ちしております。

日 時 11月9日（土）13：30～16：00
（13：00より受付）

場 所 マリエールオークパイン日田（日田市日の出町1-1）

問い合わせ先 ハローワーク日田
☎0973－22－8609 山本、岩橋
日田市福祉人材バンク
☎0973－24－7026 藤原

心の病を考える「地域学習会」

現在、大分県内では約3万人を超える方々が、心の病で社会参加ができず入退院を繰り返し、家族ともども苦しく辛い日々を送っております。効果的な治療や正しい知識を深め、どうしたら一日でも早く社会参加や社会復帰ができるかを皆で考え、話し合う学習会を開催いたします。どうかお気軽にご参加ください。

日 時 10月21日（月）13：00～16：00

場 所 くすメルサンホール（健康増進室）

内 容 体験発表、精神福祉士による講演

参加費 無料（事前申込み不要）

問い合わせ先 玖珠むつみ会 ☎72－6306
日田フレンドワーク ☎0973－22－8422

全国不正軽油撲滅強化月間のお知らせ

不正軽油とは、県税である軽油引取税の脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混和したり、重油と灯油を混和するなどして製造された油をいいます。不正軽油を製造、販売、運搬することや自動車の燃料として使用することは脱税行為であるだけでなく、公正な市場競争を阻害し環境へも悪影響を及ぼします。

10月はこの不正軽油の全国撲滅強化月間となっています。不審な軽油やその売り込み、施設や車両など、不正軽油に関する情報は、最寄りの県税事務所か下記へお寄せください。

連絡先 大分県税務課 ☎097－506－2384

ご存じですか「税を考える週間」

11月11日から17日までは「税を考える週間」です。「税を考える週間」は、国民生活に深いかかわりを持っている税について、その意義及び役割を分かりやすく説明することにより、国民の皆様が税に対する理解をより深めていただくために設けています。

なお、国税庁の取組は国税庁ホームページ内に、掲示していますので、是非ご覧ください。（www.nta.go.jp）
日田税務署 ☎0973－23－2136
※自動音声案内で「2」を押してください。

■10月の年金相談 日時 10月23日(水) 10：00～15：00 場所 九重町役場 ※予約制 0973－22－6174

■今月の納税 納期限10月31日 【固定資産税(第3期)】【国民健康保険税】

アルコールでお悩みの方、 自助グループに参加してみませんか

お酒の問題を解決するためには、その問題についてよく理解し、断酒をする必要があります。しかし、一人で断酒することは困難です。同じ悩みを持つ方々が支え合い回復していくことが大切です。ご家族の方だけの参加でも結構です。まずは一歩踏み出してみましょう。

名 称	例会・会場	連絡先
玖珠断酒会	第2・4木曜 19:30～21:30 玖珠自治会館	0973－78－8848
A A ひとグループ	毎週木曜 19：00～20：30 日田中央公民館	099－248－0057 (10：00～17：00)

西部保健所でも相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

西部保健所地域保健課 ☎0973－23－3133

大分県社会福祉介護研修センター 開設20周年記念行事 参加無料！

日 時 11月10日（日）10：00～15：30

場 所 大分県社会福祉介護研修センター
（大分市明野東）

内 容 花苗配布、模擬店、介護ロボットの体験、アニメ上映会、もちまきなど

お問い合わせ先 大分県社会福祉介護研修センター
総務・人材部 ☎097－552－6888

ひきこもり等地域相談窓口の開設

ひきこもり問題は、家族だけで解決しようとせず専門機関を上手に利用して、適切な援助を受けることが大切です。不登校・ひきこもりなど社会的自立のお悩みをご相談ください。

ひきこもり相談専用電話 0973－23－3140

内 容 ・ひきこもりご本人、ご家族からの相談
・他の関係機関、団体への紹介及び情報提供
※来所相談をご希望の場合は、事前に電話で予約をお願いします。

時間 平 日（月～金）9：00～17：00
祝休日・年末年始を除く

お問い合わせ先 西武保健所地域保健課
☎0973－23－3133

第32回大分矯正展 入場無料！

大分刑務所では、「社会を明るくする運動」の一環として、大分矯正展を開催します。

日時 11月 9日（土）9：00～16：00
10日（日）9：00～15：00

場所 大分刑務所（大分市大字畑中）

内容 刑務所作業製品などの展示即売、施設見学、実演コーナーなど

問い合わせ先 大分刑務所作業部門 ☎097－546－3153

九重町観光協会事務局移転のお知らせ



10月1日より、九重町観光協会事務局が豊後中村活性化交流センターに移転しましたのでお知らせします。なお、移転に伴い、電話番号等も変更となりましたのでご注意ください。

移転前：九重町役場 2 階 商工観光・自然環境課内
☎ 7 6－3 8 7 7 FAX 7 6－2 2 4 7

移転後：豊後中村活性化交流センター内
☎ 7 3－5 5 0 5 FAX 7 7－7 6 7 6

お問い合わせ 九重町観光協会事務局 ☎ 73－5505

行政相談週間 10月21日～27日

年金や道路など毎日の暮らしの中で、分からないことや困ったことはありませんか。

行政相談委員は、このようなことの身近な相談相手です。ご相談は、対面、電話などいずれの方法でも構いません。

相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

〈行政相談委員〉甲斐 素純さん ☎ 76－3254

担当：九重町役場総務課行政グループ ☎ 76－3800
総務省大分行政評価事務所
☎ 097－532－3715又は0570－090110

ちょっとひとりごと・・・

●先日九州に接近した台風24号。九重町にとって最悪のコースをとりそうな進路予想となっていたため、大きな被害が心配されましたが、幸いなことに進路が北寄りになり、風の影響も最小限で済みました。が、今年は台風の当たり年で、ここ10年間で最多の発生数となる可能性が高いとか。油断は禁物、日常の情報収集と、早め早めの対応が重要であることはいうまでもありません。

●一方で、お子さんの休校・休園等の対応に迫られた保護者の方も多かったのではないのでしょうか。ご多分に漏れず、自分も学校が休みになるとうれしくてウキウキしていたクチですが、親はそれどころじゃなかったはずですね。いまさらながら申し訳ない。すみませんでした。(反省) (S.F)

こつから
始める
真剣恋活！

2013

恋活フェスタ参加者募集中！

仕事が忙しくて出会いがない方、いろんな人と話してまずは友達から始めたい方、そんなあなたに多くの人と知り合えるチャンスです！友人と一緒にの参加也大歓迎！皆様の参加をお待ちしています！

日 時 11月10日（日）13時～17時
場 所 レストランSAPPORO（大分市都町）
主 催 九重町商工会青年部
対 象 九重町在住及び町内にある事業所勤務の、心身ともに健康で健全な出会いを求めている独身の方（20～40歳程度までの男女。女性は県外在住でも可）

費 用 男性 5,000円 女性 3,000円
申込方法 FAXまたはインターネットよりお申し込みください。

お問い合わせ先 九重町商工会青年部（担当：古橋）
☎ 76－2424 FAX 76－2473

平成25年度 秋季全国火災予防運動



11月9日から11月15日までの一週間、「消すまでは 心の警報 ONのまま」を全国統一防火標語にして秋の全国火災予防運動が実施されます。

この運動は、火気を使用する機会が増え、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたって、一人ひとりが火災予防の知識を持ち、それを実践することにより火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として毎年実施されているものです。

住民の皆さん一人ひとりがこの運動の趣旨を踏まえ、日頃から住宅や地域、職場等における火災予防を心掛けることが、火災から皆さん自身や大切な人、大切なものを守ることに繋がるのです。

命を守る三つの住宅防火習慣

- ①ストーブを使用する時は、近くに燃えやすいものを置かない。
- ②寝たばこは、絶対にしない。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

以上の3つの住宅防火習慣を身につけて、火災を予防しましょう。



110 交通安全



2013 年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故			物損事故	
	死者	負傷者	件数	件数	計
東飯田	0	3	2	28	30
野上	0	10	6	27	33
飯田	0	6	4	86	90
南山田	1	57	11	60	71
計	1	76	23	201	224

(2013年9月末現在)

楽しい科学実験イベント 「空気の不思議」

平成25年11月30日（土）
13：00～16：10

- ・参加型実験ショー（空気のふしぎ！）
- ・工作教室（内容検討中）

場 所 九重文化センター 大会議室

参 加 料 無料 申込締切日 11月7

募 集 対 象 （児童・指導員候補者）
・九重町内小学校高学年（4,5,6年生）定員30名
・保護者、開催する市町村の教員や企業OB等
定員20名

主 催 大分県工業振興課・一般社団法人大分県発明協会

協 賛 九重町社会教育課・大分少年少女発明クラブ

応募連絡先 ☎ 78－8801 南山田公民館 後藤

11月

町長と語る
ふれあいタイム

11月9日(第2土曜日)
10：00～16：00

お気軽においでください。

もんじ

- 平成24年度決算報告 2～5
- 定住促進住宅入居者募集 6～7
- 人材育成事業視察レポート 18
- 町民劇場定期公演 26

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

2013年10・11月休日当番医

●	月	日	医療機関名	住 所	電 話
病 院	10月	20日	井 上 医 院	恵 良	76-2711
		27日	三池循環器科内科医院	塚 脇	72-6101
	11月	3日	武 田 医 院	森	72-0170
		4日	友成(産婦人科)医院	塚 脇	72-0330
		10日	小 中 病 院	塚 脇	72-2167
		17日	高 田 病 院	春日町	72-2135
		23日	矢 原 医 院	野 上	77-6121
		24日	荒 木 医 院	森	72-2466

※一部変更となっています。ご注意ください。

★都合で変更する場合があります。

●	月	日	医療機関名	住 所	電 話
歯 科 医	10月	20日	合 原 歯 科 医 院	日田市	0973-22-5305
		27日	林 歯 科 医 院	日田市	0973-24-6690
	11月	3日	高 木 歯 科 医 院	日田市	0973-22-2317
		4日	吉 武 歯 科 医 院	玖珠町	72-0615
		10日	石 井 歯 科 医 院	日田市	0973-24-6886
		17日	酒 井 歯 科 医 院	日田市	0973-23-6480
		23日	秋 吉 歯 科 医 院	玖珠町	72-0421
		24日	近 藤 歯 科	日田市	0973-24-6080

獣医については、直接こちらに問い合わせください。
電話(携帯) 090－5721－8191

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎ 72－2141 ● 火災の確認は ☎ 72－5100

ゆるキャラグランプリ 2013

ミヤちゃんです！
応援よろしくね♡

投票
受付中



★九重町のマスコットキャラクター【ミヤちゃん】★

ミヤちゃんは、九重町の町の花『ミヤマキリシマ』の妖精です。ミヤマキリシマは、九州各地の高山に自生するピンク色のとても可愛いお花です。



投票方法は
こちら

✳ 投票期間 ✳
11月8日(金)まで

右の「QRコード」を読み込んで、
ミヤちゃんに一日一票の応援をお願いします！

読み込みのできない方は、
「ゆるキャラグランプリ」で検索するか、
<http://www.yurugp.jp/> にアクセスをお願いします！



▲QRコード▲

お問い合わせ先
商工観光・自然環境課
商工観光グループ
☎ 76-3150 Fax 76-2247

九重町民劇場 平成25年度定期公演

唐移す滝 ～長野馬・貞～

町の偉人を題材としたストーリーに挑戦

皆さんお待ちかね、九重町民劇場の定期公演のお知らせです。今回の公演の脚本・演出はそれぞれ、千葉悠平さん・時松研斗さん。(共に大阪芸術大学4回生) 町内出身の時松研斗さんは、「歴史観を残しつつ現代風にアレンジし、おもしろい作品に仕上がった。」と話します。また、「久しぶりの時代劇。若い感性が光る作品をぜひ楽しんで」と、九重町民劇場代表の時松栄子さん。

公演まであと一か月余り、ステージ上で行われる濃密な稽古は、ますます熱を帯びていきます。



あらすじ

郷土の俳人、長野馬貞は、実は双子の女性だった…という「もしも」の物語。江戸時代当時、不吉とされていた双子であることを隠し、一人の人物として育てられてきた「ウマ」と「サダ」を中心に展開する運命の歯車。現代的なアプローチでその生き様を表現する。

ひびきあう心 深まる絆
第15回 大分県民芸術文化祭参加行事

平成25年度
九重文化センター自主文化事業
九重町民劇場定期公演

唐移す滝

～長野馬・貞～

総監修・演出：時松研斗
作：千葉悠平

～日時～
11月23日(土)
18:30開場 19:00開演
11月24日(日)
13:00開場 13:30開演
～会場～
九重文化センター

～料金～
大 人 **1,500円**
高校生以下 **1,000円**

主催 九重町教育委員会
後援 大分県民芸術文化祭実行委員会
大分合同新聞社
大分県芸術文化振興会議
おおいの演劇の会
制作 九重町民劇場

当日は暖房を控えます。
暖かい服装でご来場ください。

～お問い合わせ～
九重文化センター(0973-76-3888)



広報ここのえは、環境にやさしい再生紙と植物性インクを使用しています。